

AI エージェント入門（4 日目） のミーティングアセットの準備ができました！

ミーティング要約

簡単な要約

会議では、Shinji が Google Chrome 拡張機能の開発がセキュリティポリシーの変更により実現不可能であることを報告し、代わりに Model Context Protocol (MCP) について説明した。参加者たちは各自の業務効率化アイデアを発表し、健康診断結果の自動化システム、ノリの仕入れ業界レポートの自動解析、建設業界のメールマガジン効率化、テスト自動化、ファイル整理の自動化などの実装例を共有した。会議の後半では、Shinji が MCP の重要性和セキュリティの利点について説明し、チームメンバーに mcp サーバーへの接続方法と実験の指示を行った。

次のステップ

- [中澤 匡俊: 健康診断結果の自動化システムについて、フォーマット作りを進める](#)
- [庄子直貴: Python のライブラリを活用して、エクセルファイルの直接操作や週別データの精度向上を試みる](#)
- [伊藤望: メールマガジンの購読効率化について、ジェミニ CLI を使った要約と HTML 形式への変換を継続する](#)
- [伊藤望: メールマガジン要約アプリのバージョンアップを継続し、進捗を逐一共有する](#)
- [伊藤望: MCP を使用してメールサーバーと連携し、メルマガの自動要約機能の実装を検討する](#)
- [Shinji: MCP を活用したプログラミング業務効率化の講座を実施する](#)
- [Shinji: ダウンロードフォルダでのセキュリティ制限を回避する方法を調査する](#)
- [参加者全員: Tavriy の API キーを取得し、settings.json ファイルに貼り付けて保存する](#)
- [参加者全員: Gemini CLI を再起動し、MCP サーバーとの接続を確認する](#)
- [参加者全員: 設定がうまくいかない場合は、Slack または DM で Shinji に質問する](#)
- [参加者全員: 自分の API キーを他人に公開しないよう注意する](#)

概要

研修と MCP 開発会議

Shinji は会議の開始時に、試算者が多く参加していることを確認し、研修を開始することを発表した。Shinji は前回提案した Google Chrome 拡張機能の開発について、セキュリティポリシーの変更により現在は実現できないことを報告し、代わりに Model Context Protocol (MCP) について説明した。会議では業務効率化のアイデアを発表する予定で、Shinji は中田匡俊から始まる順番で参加者がプレゼンテーションを行うことを決定した。

健康診断システム自動化開発発表

中澤匡俊は、従業員約 600 名の健康診断結果を自動化するシステムの開発について発表し

た。現在の健康診断結果は紙ベースで管理されており、フォーマットの統一が欠如しているため、データの収集と処理に時間がかかっている。中澤は、PDF からテキスト抽出、AI による自動認識、再検査対象者の自動抽出、部署別の健康状態ダッシュボード化を目指している。Shinji は、既存のジェミニ AI の機能を活用して、データの精度を向上させるためにパイソンのライブラリを使用することを提案した。庄子直貴は、ノリの仕入れに関する業界レポートの自動解析について発表した。彼は、PDF ファイルからテキスト抽出、日付の変更、売上データの集計など、ジェミニ AI を使用して様々な業務を自動化した。伊藤望は、建設業界のメールマガジンの効率化について発表し、ジェミニ AI を使用してメールの内容を要約し、URL を含む HTML 形式の出力を作成した。

テスト自動化と AI 活用討議

大沼はシステムエンジニアの視点から、テスト自動化の重要性について説明し、ジェミニ CLI を使用したテストコードの自動生成と厳密な自己レビューのプロセスを提案した。Shinji は AI の活用がプログラミング業務の効率化に大きな影響を与えると同意し、AI エージェントやコードエディターの進化について言及した。会議は中島の発表に移行するため、休憩が宣言された。

ジェミニシエルのファイル整理自動化実演

中島海翔は、ジェミニシエルを使用してダウンロードフォルダの整理を自動化する実演を発表した。彼は画像ファイルをイメージフォルダ、文書ファイルをドキュメントフォルダに分類するための「掃除ルール」を設定し、ジェミニがファイルを自動的に整理したことを実演した。Shinji は、AI が日常的なファイル整理の課題を解決することの重要性を認め、セキュリティの制約についても言及した。Shinji はその後、MCP（モデル・コンテキスト・プロトコル）について説明し、これが AI エージェントと外部サービス（G メール、Google カレンダー、Slack など）を簡単に接続するための共通規格であることを解説した。MCP は従来の生成 AI の制限（情報の正確性の限界、セキュリティ上の懸念、設定の複雑さ）を解決し、AI エージェントがより信頼性の高い情報を取得し、ローカルデータのみアクセスすることでセキュリティリスクを軽減できることを強調した。会議の最後に、Shinji はタビリーという MCP サーバーを使用したジェミニシエルの検索機能の実演を計画していた。

米価情報と API 設定会議

Shinji がチームに米価情報の最新動向について説明し、2025 年 9 月時点で新米の価格が前年比 63%上昇していることを共有した。チームメンバーは Google 検索を使用して各自で米価情報を調査し、結果をチャットで共有した。Shinji は次に Tabilli ウェブサイトでの API キーの取得と設定ファイルの編集について指導し、チームメンバーがジェミニ CLI の設定を完了した。

mcp サーバー接続と検索方法

Shinji は参加者にパビリーの mcp サーバーへの接続方法を説明し、ジェミニシ li を使用してリアルタイム検索を実行する方法を実演した。参加者はグーグル検索と mcp サーバーを

通じた検索の違いを確認し、mcp サーバーを通じた検索は古い情報が混在していることが判明した。Shinji は参加者に次回までに mcp サーバーを通じて他のサービス（例：G メール、ノーションなど）と接続して実験するよう依頼した。

AI の出力結果は正しいとは限りません。正確であるかどうか確認してください。